

1. 問題発掘における経験とそこで出会った困難

- 第一原理(支配方程式)のない世界の広がり
- 解くのでなく問いをたてることが本質

2. 数理モデル化についての経験と困難

- “隠された”知識や経験知をどう引き出すか？
- 逆問題解法のセンス

3. 数学・数理科学と他分野の協働作業の経験とそこで出会った困難

- 抽象的思考法の弊害(現象に興味がないと駄目)
- スピード感

- 配置換え(担当者の異動)
- 法制度や業界ルールの壁(“やり方“が決まっている)